Rio1608-D3 Firmware

主なアップデート内容

V1.05

V1.05 の変更点

- ファームウェアの安全性を高めました。機能および動作は V1.04 と同等です。Rio3224-D3 シリーズを Firmware V2.00 以降へのバージョンアップを行うと、以後ロールバックは V1.05 までに制限されます。

V1.03 の改善点

- Dante ネットワークの PTP リーダー機器が遷移しても、音切れが発生しないように改善しました。

V1.04 で修正された不具合

- 複数台の Rio-D2 シリーズ、Rio-D3 シリーズ、及びその両方を含むシステムで一部の Rio をリモートコントロールできない場合があった不具合を修正しました。Rio-D2 を含むシステムの場合は Rio-D2 も V1.90 以上にアップデートしてください。

V1.03 で修正された不具合

- IGMP スヌーピングを設定している特定のネットワークスイッチを使用している場合、Rio3224-D3/Rio1608-D3 が意図せず PTP リーダーに選出されてしまい、他の機器との同期が取れず、音声がミュートされることがある不具合を修正しました。

V1.02 で修正された不具合

- RIVAGE PM シリーズからの HA コントロールが正常に動作しないことがある不具合を修正しました。
- Port Identify 機能が正常に動作しないことがある不具合を修正しました。
- 起動時に AES/EBU 出力ポートの GAIN が初期値にリセットされてしまう不具合を修正しました。

V1.01 で修正された不具合

- +48V ACTIVE の制御コマンドを修正しました。

V1.01 の変更点

- 生産性向上のための変更を行いました。

お知らせ

- 1 台の Rio-D3/Rio-D2/Rio-D/Ri8-D/Ro8-D は、DM3, TF および R Remote 等が動作しているコンピューターの合計最大 6 台からリモートコントロールできます。また別途 4 台の RIVAGE PM (HY144-D(-SRC)), DM7, CL, QL からリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。
    - Y###-**********
    - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
    - * は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可)
    - Y### を含めて 31 文字までです。
    - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

V1.04

V1.03 の改善点

- Dante ネットワークの PTP リーダー機器が遷移しても、音切れが発生しないように改善しました。

V1.04 で修正された不具合

- 複数台の Rio-D2 シリーズ、Rio-D3 シリーズ、及びその両方を含むシステムで一部の Rio をリモートコントロールできない場合があった不具合を修正しました。Rio-D2 を含むシステムの場合は Rio-D2 も V1.90 以上にアップデートしてください。

V1.03 で修正された不具合

- IGMP スヌーピングを設定している特定のネットワークスイッチを使用している場合、Rio3224-D3/Rio1608-D3 が意図せず PTP リーダーに選出されてしまい、他の機器との同期が取れず、音声がミュートされることがある不具合を修正しました。

V1.02 で修正された不具合

- RIVAGE PM シリーズからの HA コントロールが正常に動作しないことがある不具合を修正しました。
- Port Identify 機能が正常に動作しないことがある不具合を修正しました。
- 起動時に AES/EBU 出力ポートの GAIN が初期値にリセットされてしまう不具合を修正しました。

V1.01 で修正された不具合

- +48V ACTIVE の制御コマンドを修正しました。

V1.01 の変更点

- 生産性向上のための変更を行いました。

お知らせ

- 1 台の Rio-D3/Rio-D2/Rio-D/Ri8-D/Ro8-D は、DM3, TF および R Remote 等が動作しているコンピューターの合計最大 6 台からリモートコントロールできます。また別途 4 台の RIVAGE PM (HY144-D(-SRC)), DM7, CL, QL からリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。
    - Y###-**********
    - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
    - * は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可)
    - Y### を含めて 31 文字までです。
    - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

V1.03

V1.03 の改善点

- Dante ネットワークの PTP リーダー機器が遷移しても、音切れが発生しないように改善しました。

V1.03 で修正された不具合

- IGMP スヌーピングを設定している特定のネットワークスイッチを使用している場合、Rio3224-D3/Rio1608-D3 が意図せず PTP リーダーに選出されてしまい、他の機器との同期が取れず、音声がミュートされることがある不具合を修正しました。

V1.02 で修正された不具合

- RIVAGE PM シリーズからの HA コントロールが正常に動作しないことがある不具合を修正しました。
- Port Identify 機能が正常に動作しないことがある不具合を修正しました。
- 起動時に AES/EBU 出力ポートの GAIN が初期値にリセットされてしまう不具合を修正しました。

V1.01 で修正された不具合

- +48V ACTIVE の制御コマンドを修正しました。

V1.01 の変更点

- 生産性向上のための変更を行いました。

お知らせ

- 1 台の Rio-D3 は、DM3 および R Remote 等が動作しているコンピューターの合計最大 6 台からリモートコントロールできます。また別途 4 台の RIVAGE PM (HY144-D(-SRC)), DM7, CL, QL からリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。
  - Y###-**********
  - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
  - * は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可)
  - Y### を含めて 31 文字までです。
  - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

V1.02

V1.02 で修正された不具合

- RIVAGE PM シリーズからの HA コントロールが正常に動作しないことがある不具合を修正しました。
- Port Identify 機能が正常に動作しないことがある不具合を修正しました。
- 起動時に AES/EBU 出力ポートの GAIN が初期値にリセットされてしまう不具合を修正しました。

V1.01 で修正された不具合

- +48V ACTIVE の制御コマンドを修正しました。

V1.01 の変更点

- 生産性向上のための変更を行いました。

お知らせ

- 1 台の Rio-D3 は、DM3 および R Remote 等が動作しているコンピューターの合計最大 6 台からリモートコントロールできます。また別途 4 台の RIVAGE PM (HY144-D(-SRC)), DM7, CL, QL からリモートコントロールできます。

- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。
    - Y###-**********
    - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
    - * は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可)
    - Y### を含めて 31 文字までです。
    - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。